

愛教大と本社が協定 研究や職場体験で連携

NIE
教育に新聞を

中日新聞社は一日、愛知教育大（愛知県刈谷市）と相互連携に関する協定を結んだ。新聞を教育に生かすNIEの推進や寄付講座な

協定を結び握手する中日新聞社の小出宣昭社長（左）と愛知教育大の後藤ひとみ学長（右）は、愛知県刈谷市の同大で



どを通して、教員を目指す学生の資質向上に取り組む。後藤ひとみ学長と小出宣昭社長が同大で協定書に署名した。後藤学長は「世の中の出来事を筋道立てて考えることに学生は不慣れ。

学生だけでなく、付属学校の子どもたちにも新聞を教材に学ばせたい」と意欲を示した。

小出社長は「ネットと異なり、自分に興味がない情報を発掘するのが新聞。知らないことを発見する喜びを通して、バランスある判断力は身に付くはず」と話

した。

協定では、八月に名古屋市中で開かれる「NIE全国大会名古屋大会」を見据え、NIEに関する教育、調査研究をもとに進めるほか、中日新聞社が同大でメディアリテラシーに関する寄付講座を実施。学生の職場体験や現職教員の研修でも連携していく。